

わたしの 妊娠報告書

記載日 2022年 8月 20日

おめでた宣言日	2022 年 / 月
年齢 (38) 歳	平成 (30) 年 (3) 月 結婚
私は (体外受精) で妊娠しました。	

不妊治療歴

(/) 年 (3) ヶ月

他院での治療歴

なし あり→内容 (タイミング法 排卵誘発)

ASKAでの治療歴

一般不妊治療

- | | | | |
|-------------------------------|--------|-------|---|
| <input type="checkbox"/> 自然排卵 | タイミング法 | () 回 | ? |
| <input type="checkbox"/> 排卵誘発 | タイミング法 | () 回 | ? |
| <input type="checkbox"/> 自然排卵 | + 人工授精 | () 回 | ? |
| <input type="checkbox"/> 排卵誘発 | + 人工授精 | () 回 | ? |

生殖補助医療

- | | |
|---------------------------------|----------------|
| <input type="checkbox"/> DOST 法 | () 回 |
| <input type="checkbox"/> 体外受精 | (2) 回 排卵 1 回 |
| <input type="checkbox"/> 顕微授精 | () 回 |

妊娠の秘訣・心がけていた事

- ・ 毎日マグネシウムや注射できちんと飲み、打つこと。
- ・ 夫婦でいつも不妊治療を続けるのが、決めておくこと。
- ・ 中山先生を信じて治療に臨むこと。
- ・ ストレス発散をして、治療について考えない時間を持つこと。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話

治療内容

卵巢年齢が高く、早期閉経の可能性あり。最初は人工授精手術を考えていたが、すぐに体外受精へ切り替えた。治療で行なった。又、抗リノ酸質抗体症候群の為、妊娠36週までアスピロニの服用と、甲状腺ホルモンの数値が高かったためチラーゼン50mgを出産まで服用した。体外受精では1回の採卵で2個以上採れず、初期胚2個を1つずつ移植した。1回目は化学的流産。2回目が妊娠しました。

その他（通院・治療費・家族など）

クリニックは自家から車両場からも15分（車）と近く、ストレスなく通院できました。治療費は共働きで、夫も苦勞はしていません。

夫が協力的で、よく話を聞く様子でした。第二子不妊だったので、上の子の世話をや家事を積極的にこなして、治療に専念できました。

甲状腺ホルモンの治療で3回や糖尿病、甲状腺クリニックにも通院を続け、妊娠中に妊娠糖尿病になってしまったので、最後子宮剥げました。

治療中の方へのアドバイス

1つ目で治療を続けるので決める前に治療に取り組むやめました。私自身、最後の移植に成功し決めた卵が妊娠しました。治療中は、命と向き合って日々でした。年齢的年齢があり、いつまで続けるべきか、何歳まで夫婦で話し合いました。加齢による卵の老化で、赤ちゃんに影響を及ぼさないかと不安な日々を過ごしていました。来てくれた時は受け入れようと夫婦で話し合いました。先の見えない治療に不安な日々を過ごしていましたが、それでも先生や看護師やスタッフへのご意見など、うれしいです。どちらか中山先生を信じて下さい。

HPのトップ画面のスタッフ皆さんか、笑顔で手を振っている写真を見て、ここにあせ話をすらうら涙のまた。中山先生の実直でユーモア溢れるお人柄には、安心して治療に臨むことができました。

予め予定した通り出産できましたが、中山先生とASKAのスタッフ皆さんのおかげです。本当にありがとうございました！

HP掲載 可 不可